

[10_01]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1472520>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 10 (1), 1977-03-01. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



お 知 ら せ

昭和52年度講習会計画について

昭和52年度講習会を計画するにあたって、昭和51年度の各講習会において皆様に御協力いただいたアンケートを基に検討いたしました。今回は、4～5月に実施するものだけとし、以後のものについてはひきつづき検討して次の広報でお知らせいたします。

月	日	名 称	対 象	人数	内 容	テキスト
4	14(木)	センター利用についての説明会	初心者	60	計算依頼、ジョブ問い合わせ等センター利用方法	
5	16(月), 17(火) 18(水) 午前	ファイル講習会	プログラミング 経験者でファイル 利用希望者	60	ファイルの概念、ライブラリファイルの利用方法、補助記憶用ファイルの利用方法	利用の手引 ファイル編
	18(水)午後 19(木), 20(金)	TSS講習会	プログラミング 経験者でTSS 利用希望者	40	TSSの概念、端局の操作方法、CPS, CRBOの利用方法	利用の手引 会話型処理編

なお、従来実施してきた指導員・相談員研修会、相談員研修会については、内容その他検討の上その都度お知らせいたします。

参加資格：センター利用についての説明会は、共同利用の有資格者とし、その他はセンター登録者としします。

申 込 み：第七地区協議会事務局受付（内線2264）

注 意：期間、内容は都合で変更することがあります。変更のある場合は、その都度センターニュースなどでお知らせします。

講習会についての要望、意見がありましたら、プログラム相談室または共同利用掛へお願いします。

CPSのJDISP コマンド新設について

ジョブの進行状態を表示するJDISPコマンドが使えるようになりました。使用方法是次のとおりです。

	命 令	パ ラ メ ー タ		
#	JDISP	▼ USER TNO = 端末番号 JNO = ジョブ番号	,	ALL PRESTACK STACK EXQT OUTPUT ▼

(パラメータの説明)

第1パラメータ

- USER : CPS のセッションを開設した課題に属するジョブを進行状態別に表示する。
- TNO = 端末番号 : 端末番号QTnnn (nは3桁の数字) から入力したジョブを進行状態別に表示する。
- JNO = ジョブ番号 : ジョブ番号ANNNNmmmmmm (Aはジョブ種別, Nは課題番号, mは自動発行ジョブ番号) のジョブの進行状態を表示する。

第2パラメータ

- ALL : プリスタック中, スタック中, 実行中, 出力待, 出力中のジョブをすべて表示する。
- PRESTACK : プリスタック中のジョブを表示する。
- STACK : スタック中のジョブを表示する。
- EXQT : 実行中のジョブを表示する。
- OUTPUT : 出力待, 出力中のジョブを表示する。

注1) 第1パラメータ, 第2パラメータは共に省略できるが, 省略した場合には各々USER, ALLが標準値となる。

第1パラメータだけを指定したい場合, 第2パラメータは省略可能であるが, 第2パラメータを指定したい場合に, 第1パラメータを省略し, 第2パラメータだけを指定するとエラーとなる(第2パラメータを指定する場合は第1パラメータは省略不可)。

注2) ジョブ番号指定の場合, 第2パラメータは意味を持たない。

使用例)

```

**CPS F0012
. FACOM 230 M-6/7 CPS(V05-L01) カシ 76.11.01 15:07:29
+ ハ*スタート* ?=XXXXXXXXXXXX
. JOB NO = T00120131442
. CPS(V-05/L-01) ショキセツテイ セイシヨウ シュウリョウ
. シュウリョク マチナシ
#JDISP 'USER,ALL' .....課題番号指定
JDISP START ( 1976.11.01 15.17.16 )
* PRESTACK *
    A00120131464          A00120131463
* STACK *
    A00120131453          A00120131463
    A00120131449          A00120131450
    A00120131451          A00120131452
    A00120131455          A00120131459
    A00120131461          A00120131462
* OUTPUT *
    A00120131460
JDISP END
#JDISP 'TNO=QT021' .....端末番号指定
JDISP START ( 1976.11.01 15.13.34 )
* PRESTACK *
    B09210131454
* OUTPUT *
    B13340131342          B13340131347
JDISP END
. フ*ログ*ラム メイ: JDISP . カンリョウ コート*: 000.
#JDISP 'JNO=A00120131464' .....ジョブ番号指定
JDISP START ( 1976.11.01 15.21.15 )
* A00120131464 .. STACK *
JDISP END
. フ*ログ*ラム メイ: JDISP . カンリョウ コート*: 000.
#BYE
. CPS カンリョウ コート* : 000
. *** SESSION ACCOUNT LIST ***
.
. MEMORY SPACE          31 KW
. FILE ACCESS           818 TIMES
. CPU TIME              1500 MS          80 YEN
. SYSTEM I/O            64 LINES        14 YEN
. TOTAL CHARGE                                94 YEN
. USER ACCOUNT                                314767 YEN
.
. *****T00120131442*****1976110115*****
. セツション オワリ. F0012          15:25:08

```

注) 完了コードが500以上の場合には、センターに連絡してください。

(No. 129 業務掛)

専用ファイルの期限延長手続きについて

CPSでの専用ファイルの期限延長の方法は、従来

```

¥¥CPS
:
#ATTACH DDOLD0,ファイル局所名
#FLEXPD ▼ファイル名▼
#DETACH DDOLD0
:
#BYE

```

となっていたが、下記のようにATTACHしなくてもよいように操作を省略できます。ただし、すでにファイル定義名DDOLD0を割り当てているとエラーになる場合があります。

```

¥¥CPS
:
#FLEXPD ▼ファイル名▼
:
#BYE

```

なお、バッチ処理依頼の場合は従来と変わりありません。

(No. 129 業務掛)

専用ファイル(大記憶)の確保量制限緩和について

このたびのシステム増強に伴い、1課題当りの専用(共用)ファイルの確保量の制限を次のように変更しました。

1課題当り……………ファイル数10個以内でその総量が1000KB(キロバイト)までを3000KBとする。

確保量の単位……………100KBから100KBきざみで1ファイル1000KBまでを1500KBとする。

(No. 131 業務掛)

CRBOジョブのセンター強制出力について

CRBOジョブで、1週間以上も前に入力され、計算は終了しているにもかかわらず未出力のままのものについては、12月13日からセンター側に強制出力しています。

このような出力待ちのジョブが多くなると、システム全体の効率を大幅に低下させ、ひいては他の利用者の方々に迷惑をおよぼす結果となりますので十分ご注意ください。

(No. 131 業務掛)

昭和51年度「計算機利用報告書」の提出について

昭和51年度中に課題登録された方は、利用の有無にかかわらず「計算機利用報告書」(新様式のもの)を昭和52年4月30日(土)までに提出して下さい(大学院学生等卒業される方は、卒業前

に必ず提出されるよう願います)。

提出の際、関係論文の写し、別刷等がある場合は添付願います。

(No. 132 共同利用掛)

ALGOLのレベルアップについて

昭和52年1月5日より、V06/L01からV06/L02にレベルアップしました。

なお、本センターで発生した障害のうち、次のものが修正されています。

- FORTRANとALGOLとの結合で、FORTRANプログラムを先に翻訳したとき、ALGOL翻訳時にパラメータ誤りのメッセージが出る。
- 実行時に演算割込み、記憶保護侵害、要注意命令実行、時間打ち切り等の割込みが発生するとモニターアボートされ、出力内容が保証されない。
- 動的な配列の宣言で、

▼ A R R A Y A₁ , A₂ , A₃ (1 … 1) , A₄ , A₅ (1 … 1)

のようにまとめて宣言すると配列要素の内容が保証されない。

(No. 132 業務掛)

カード読取り装置の変更について

従来2階ロビーに設置していたカード読取り装置を昭和52年1月よりFACOM670G(2台)に機種変更いたしました。利用方法については、カードリーダーの前の掲示を参照してください。

(No. 132 業務掛)

セ ン タ ー 日 誌

51.10. 1 負担金の改定、運用方式の変更 8 運用会議(於京都大学) 14 センターニュースNo. 128 発行 15 広報教育委員会 30 業務停止(機器の一部変更) 11. 9 業務委員会 12 広報教育委員会 19 センターニュースNo. 129 発行	51.11.20 センターニュースNo. 130 発行 26 センターニュースNo. 131 発行 27 相談員研修会 29 プログラムライブラリ委員会 12.10 広報教育委員会 22 センターニュースNo. 132 発行 25 受付業務停止、プログラム相談休止 27 ジョブ処理停止
--	---